

**化学物質等安全データシート**  
**(Material Safety Data Sheet : MSDS)**  
**2-メルカプトエタノール**

作成日：2008年12月1日

**1. 化学物質等の名称および会社情報**

製品コード	007001
製品の名称	iPSellon
会社名	株式会社カルディオ
住所	〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 1-5-5 神戸バイオメディカル創造センター (BMA) 2階
担当部署	リサーチマテリアル部門
電話番号	078-304-6101
FAX 番号	078-304-6103
整理番号	001007001

**2. 組成、成分情報**

化学名又は一般名	2-メルカプトエタノール
含有量	55uM
化学式又は構造式	HSCH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OH
分子量	78.1
官報公示整理番号・化審法	(2)-458
CAS 番号	60-24-2

**3. 危険有害性の要約**

分類の名称	毒性物質
危険性	揮発性物質。引火性。
有害性	皮膚、眼、粘膜を刺激し、炎症や薬傷を起こす恐れがある。飲み込んだ場合、息切れ、胸痛を起こすことがある。

**4. 応急措置**

目に入った場合	・直ちに清浄な流水で15分以上洗浄した後、医師の診察を受ける。洗浄の際には、まぶたを開いて眼珠のすみずみまで水が行き渡るようにする。 ・寸秒でも早く洗眼を始め、入った物質を完全に洗い流す必要がある。洗眼を始めるのが遅れると障害を増大させる恐れがある。
皮膚に付着した場合	・汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ捨てる。多量の水または微温湯を流しながら洗浄する。必要に応じて石鹸などを用いて十分に洗い落とす。 ・その場で痛みなどの症状がなくても、障害が遅れて現れることがあるので、必ず医師の診察を受ける。
吸入した場合	・被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、衣服、ネクタイ、ベルトなどをゆるめ、毛布などで保温して安静にする。直ちに医師の診察を受ける。その間、呼吸が停止、あるいは弱い場合には、状況に応じて人工呼吸を行う。 ・また嘔吐がある場合には、頭を横向きにして窒息に注意する。
飲み込んだ場合	・水でよく口の中を洗浄し、直ちに医師の診察を受ける。 ・意識がない場合は、決して吐かせようとしてはならない。 ・安静にし、直ちに医療処置を受ける手配をする。

**5. 火災時の措置**

消火方法	・空気呼吸器など適切な保護具を着用する。 ・火災を増大させる危険性があるものを周囲から速やかに取り除く。 ・関係者以外は安全な場所に退去させる。 ・消火活動は風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。 ・燃焼や高温により有毒なSO <sub>2</sub> ガスが発生する。ガスは水噴霧で吸収させる。
消火剤	・大量の水、二酸化炭素、粉末

**6. 漏出時の措置**

- ・関係者以外の立ち入りを禁止する。
- ・付近の着火源、高温体などを速やかに取り除く。
- ・衝撃、静電気にて火花が発生しないような装置、材質の用具を用いる。
- ・着火した場合に備えて、適切な消火器を準備しておく。
- ・粉塵の飛散に注意しながら掃き集め、密閉容器に回収する。
- ・付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。
- ・河川等へ排出されて、環境への影響を与えることのないよう注意する。

**7. 取扱いおよび保管上の注意**

取扱い	・取扱いは、換気の良い場所で行い、漏れ、溢れ、飛散しないよう注意する。 ・適切な保護具を着用し、吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないようにする。取扱い後は、手、顔などをよく洗う。
保管	・密栓した後、換気の良い冷暗乾所に保管する。 ・長期間の保管を避ける。 ・盗難防止のため施錠保管する。

## 8. 暴露防止および保護措置

管理濃度	設定されていない。		
許容濃度	ACGIH	TLV TWA :	データなし
		OSHA PEL :	データなし
設備対策	・ 作業者が直接暴露されないように、できるだけ密閉化した設備又は局所廃棄装置を設ける。 ・ 取り扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。		
保護具	保護眼鏡	保護眼鏡（ゴーグル型）。状況に応じ保護面。	
	保護手袋	不浸透性の手袋。	
	呼吸用保護具	有機ガス用防毒マスク、空気呼吸器、送気式マスク等。	
	保護衣	不浸透性の保護服。状況に応じ前掛け、長靴等。	

## 9. 物理的および化学的性質（原体について記す）

外観等	無色透明液体	溶解度	水に可溶
融点	-100°C以下	引火点	73°C
比重	1.119 (20/4°C)	発火点	295°C
沸点	157~158°C (分解)	爆発限界 下限	2.30vol%
蒸気圧	情報なし	上限	18.0vol%
蒸気密度	情報なし		

## 10. 安定性及び反応性

安定性・反応性	安定。揮発性物質。引火性。
---------	---------------

## 11. 有害性情報

刺激性	皮膚、モルモット、LD <sub>50</sub> 300uL/kg
がん原性	データなし
変異原性	変異原性のデータが報告されている。 ・ 染色体異常試験：ヒトリンパ球 100uL/L ・ DNA 抑制試験：ラット肝細胞 1mmol/L

## 12. 環境影響情報

環境影響情報	データなし
--------	-------

## 13. 廃棄上の注意

- ・ 適切な保護具を着用する。
- ・ 毒物及び劇物の廃棄の方法に関する基準に従って処理する。
- ・ 保健衛生上危害を生じる恐れがないようにする。
- ・ 空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。
- ・ 処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。

## 14. 輸送上の注意

運搬に際しては、容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行い、毒劇法、消防法などの法令に定めるところに従う。

国連分類	クラス 6.1 (毒物)
国連番号	2966

## 15. 適応法令

消防法	危険物第 4 類第 3 石油類水溶性危険等級 III
航空法	行規則第 194 条危険物告示別表第 1 毒物類・毒物
船舶安全法	規則第 2、3 条危険物告示別表第 1 毒物類
毒物劇物取締法	医薬用外毒物

## 16. その他 引用文献等

- ・ Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) , NIOSH
- ・ Sax's Dangerous Properties of Industrial Materials 9th ed., R.J.Lewis, Sr., Van Nostrand Reinhold (CD-ROM 版)
- ・ The MERCK INDEX 12th ed., Merck & Co., Inc., Chapman & Hall

\*この MSDS は、我々が知り得た情報を基に誠意をもって作成しておりますが、記載のデータや危険、有害性の評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。ご使用に先立って、危険、有害性情報のみならず、ご使用になる機関、地域、国の最新の規則、条例、法規制などを調査し、それらを最優先してください。

ご購入いただいた商品は、安全性の点からも速やかに消費されることを大前提としております。その後、新たな情報や修正が加えられる場合もありますので、万一ご使用時期が大幅にずれ込んだり、ご懸念を抱かれた場合には、改めて弊社にご相談ください。

また記載の注意事項は、通常の取り扱いを対象としたものであって、特別な取り扱いをする場合は状況に適した安全対策を実施の上、充分な注意を払う必要があります。

すべての化学製品は『未知の危険性、有害性がある』という認識で扱うべきであり、その危険性、有害性も使用時の環境、扱い方、あるいは保管の状態、期間によって大きく異なります。ご使用時はもちろんのこと、開封から保管、廃棄に至るまで、専門的知識、経験のある方のみ、あるいはそれらの方々の指導のもとで取り扱うことを警告します。

ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるよう、お願い申し上げます。